

令和3年度 水道基本計画に係る水使用実態調査の結果

この調査は、将来の水需要を予測し基本計画策定の基礎資料とするため、水道の使いかたや節水の意識などについて、アンケートによりお伺いしたものです。

この調査により得られました水使用実態の情報や皆様からの貴重なご意見等につきましては、今後の水道事業計画策定やより良い水道事業運営のために活用してまいりたいと考えております。

アンケート調査の実施に当たり、ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

調査実施の概要

●調査対象

札幌市の水道を使用し、1年以上同一家屋に継続して居住する5,000世帯

●抽出方法

上下水道オンラインシステムから無作為抽出

●調査方法

調査票を郵送し返信用封筒で回収

●実施期間

令和3年10月26日(火)～令和3年11月29日(月)

●回収状況

調査対象数	5,000票
有効回収数	3,131票
有効回収率	62.62%

●調査結果を見る上での注意事項

- 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- 百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答(1人の回答者が1つだけ回答する場合)においても、四捨五入の影響で、足し合わせた回答率の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答(1人の回答者が2つ以上の回答を選んでよい場合)においては、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- 回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中

◎本調査結果に関する問い合わせ先

札幌市水道局総務部企画課

〒060-0041 札幌市中央区大通東11丁目23番地

Tel 011-211-7014

調査結果 目次

1. 住居の特性	1
(1) 住宅種類	1
(2) 一戸建て住宅の世帯形態	1
(3) 多世帯住宅の水道メーター状況	2
2. 世帯の構成	3
(1) 居住者数	3
(2) 男女別構成	3
(3) 年齢別構成	4
(4) 平日の日中の在宅者数	5
(5) 家族全員が一日中水道を使わない日数	6
3. 水道用機器等の普及状況	7
(1) 水を使用する機器の箇数	7
(2) トイレの種別	8
4. 水使用状況	9
(1) 風呂の利用状況	9
(2) シャワーの利用状況	11
(3) 洗濯機の利用状況	13
(4) 食器洗い乾燥機の利用状況	15
(5) 井戸の利用状況	16
(6) 新型コロナウイルス感染症対策による水道使用量	16
5. 飲用水について	17
(1) 水道水を飲用水としての使用有無	17
(2) 水道水の飲用方法	17
(3) 水道水以外で飲用する水	18
(4) 水道水以外を使う理由	18
(5) 災害に備えた飲料水の備蓄状況	19
(6) 災害に備えた飲料水の備蓄方法	19
(7) 1人あたりの飲料水保管量	20

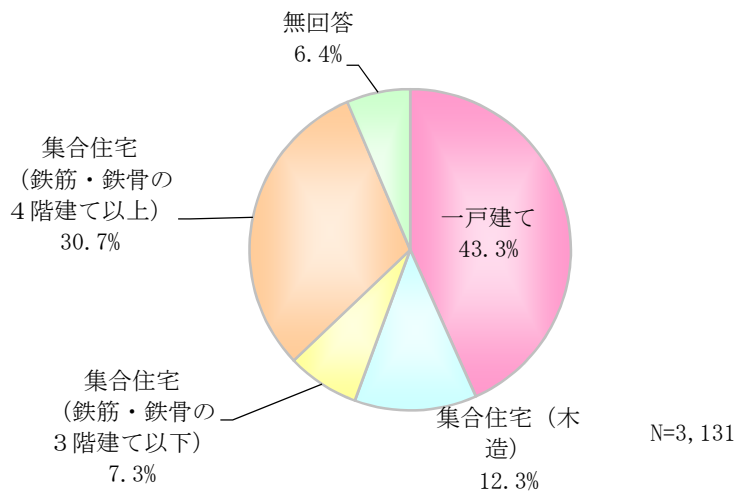
6. 節水意識と節水状況	21
(1) 節水の意識	21
(2) 具体的な節水方法	21
(3) 節水している理由	22
(4) 節水していない理由	22
(5) 今後の節水の考え方	23
(6) 購入する機具の節水についての考え方	23
7. 使用水量について	24
(1) 1 カ月あたり使用水量の認知	24
(2) 認知している 1 カ月あたり使用水量	24
(3) 基本水量制の認知	25
(4) 基本水量の基準評価	25
(5) 基本水量の基準が適切であると考えている理由	26
(6) 基本水量の基準が適切でないと考えている理由	26
8. 使用水量	27
(1) 世帯月当り使用水量 (m ³)	27
(2) 一人一日当り使用水量 (ℓ)	27

令和3年度 水道基本計画に係る水使用実態調査の結果

1. 住居の特性

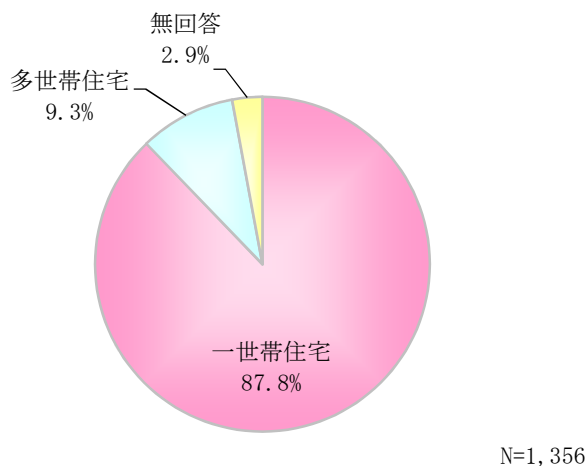
(1) 住宅種類

住宅の種類については、「一戸建て」(43.3%)が全体の4割を超える。集合住宅では「木造」が12.3%、「鉄筋・鉄骨の3階建て以下」が7.3%、「鉄筋・鉄骨の4階建て以上」が30.7%となっている。



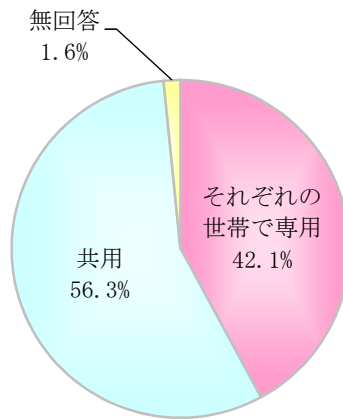
(2) 一戸建て住宅の世帯形態

一戸建て住宅の世帯形態については、「一世帯住宅」(87.8%)が8割以上を占め、2世帯住宅など多世帯が独立して生活できる形態になっている「多世帯住宅」は9.3%となっている。



(3) 多世帯住宅の水道メーター状況

多世帯住宅の水道メーターが共用かどうかについては、「共用」が56.3%、「それぞれの世帯で専用」が42.1%となっている。

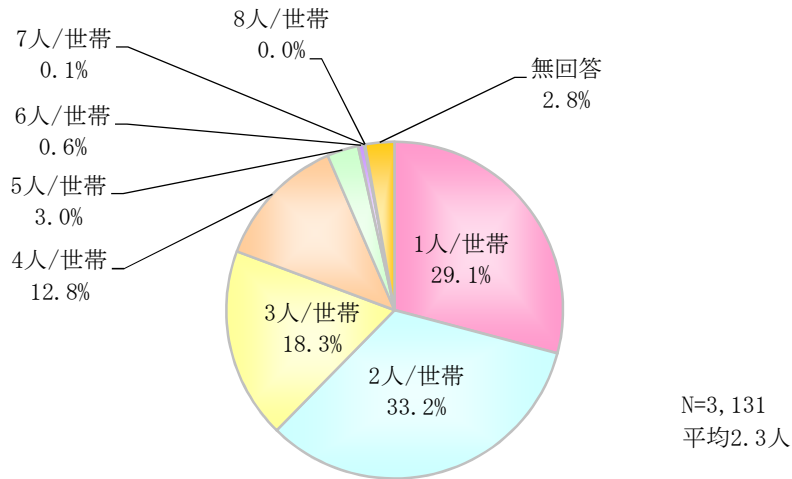


N=126

2. 世帯の構成

(1) 居住者数

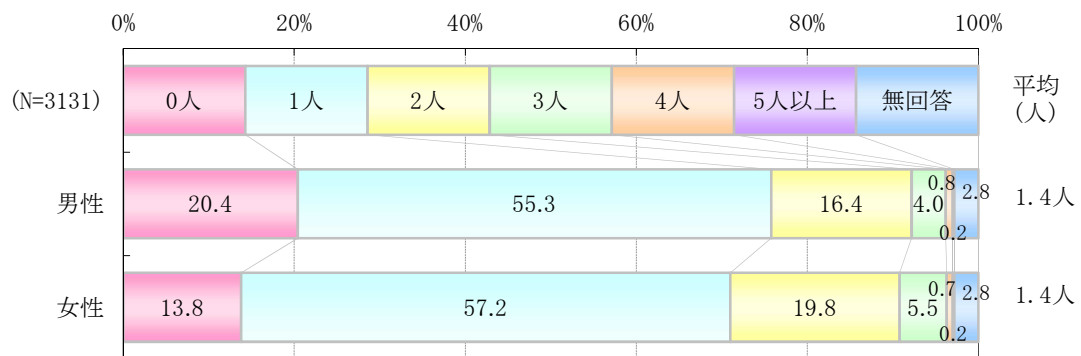
居住者数については、「2人世帯」(33.2%)が最も多く、次いで「1人世帯」(29.1%)、「3人世帯」(18.3%)、「4人世帯」(12.8%)と続いている。



※平均は「無回答」を除外

(2) 男女別構成

居住者の男女別構成比については、居住者の構成人数は男女とも、「1人」が半数以上を占めている。また、女性の「2人」世帯は19.8%で男性の16.4%よりやや高くなっている。

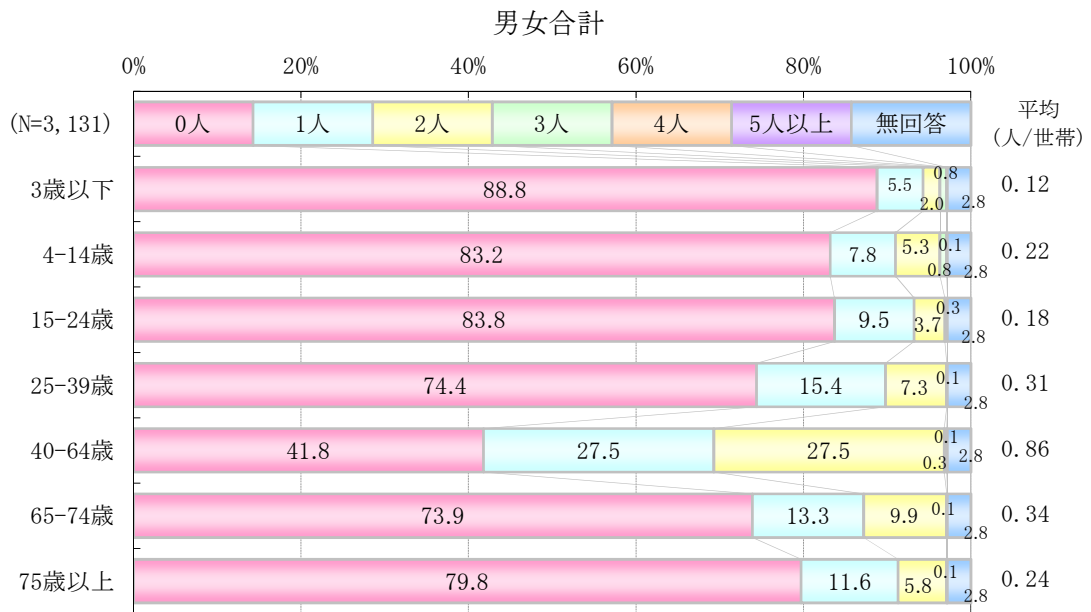


※平均は「無回答」を除外

(3) 年齢別構成

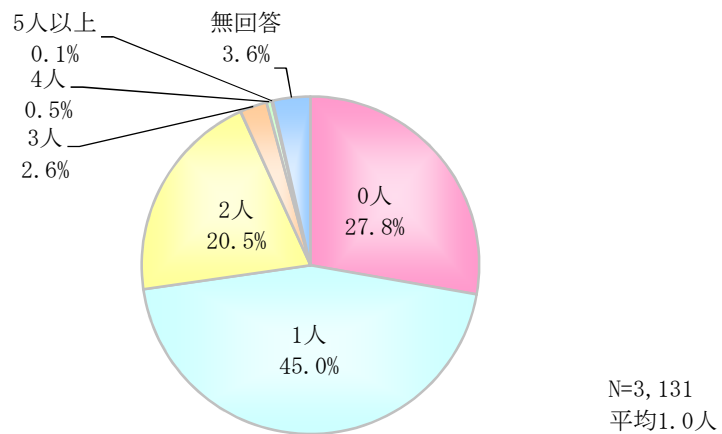
年齢別構成については、男女とも「3歳以下」「4～14歳」の子供がいる世帯割合に対して、「65～74歳」「75歳以上」の高齢者のいる世帯割合が高くなっている。「75歳以上」の後期高齢者のいる世帯は男性9.7%に対し、女性は13.1%とやや高くなっている。





(4) 平日の日中の在宅者数

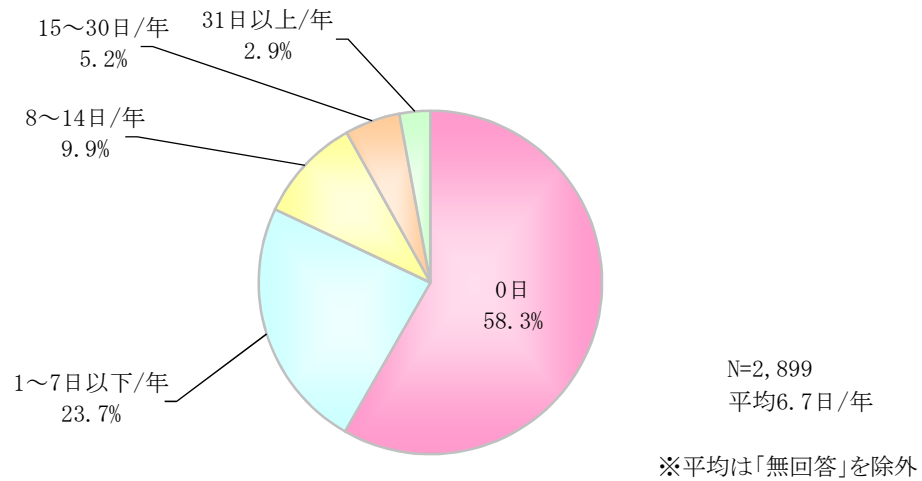
昼間在宅者数については、「1人」(45.0%)が最も高く、次いで「0人」(27.8%)となっており、0~1人で約7割を占めている。



※平均は「無回答」を除外

(5) 家族全員が一日中水道を使わない日数

1日中水道を使わない日数については、「0日」(58.3%)と水道を使用しない日のない世帯が約6割を占めている。水道を使用しない日がある世帯については「1～7日以下」(23.7%)が最も多い。



3. 水道用機器等の普及状況

(1) 水を使用する機器の箇数

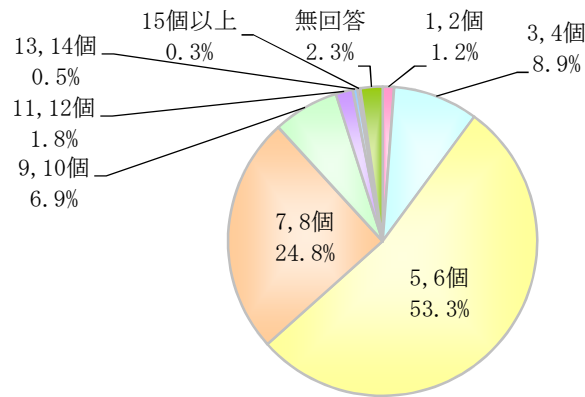
世帯あたりの箇所数については、「5,6個」(53.3%)が最も高く、次いで「7,8個」(24.8%)、「3,4個」(8.9%)となっている。

設置場所別では、「台所」「洗濯場」は、「1個」がそれぞれ8割を超え、「浴室」「洗面所」「便所」では7割を超えている。

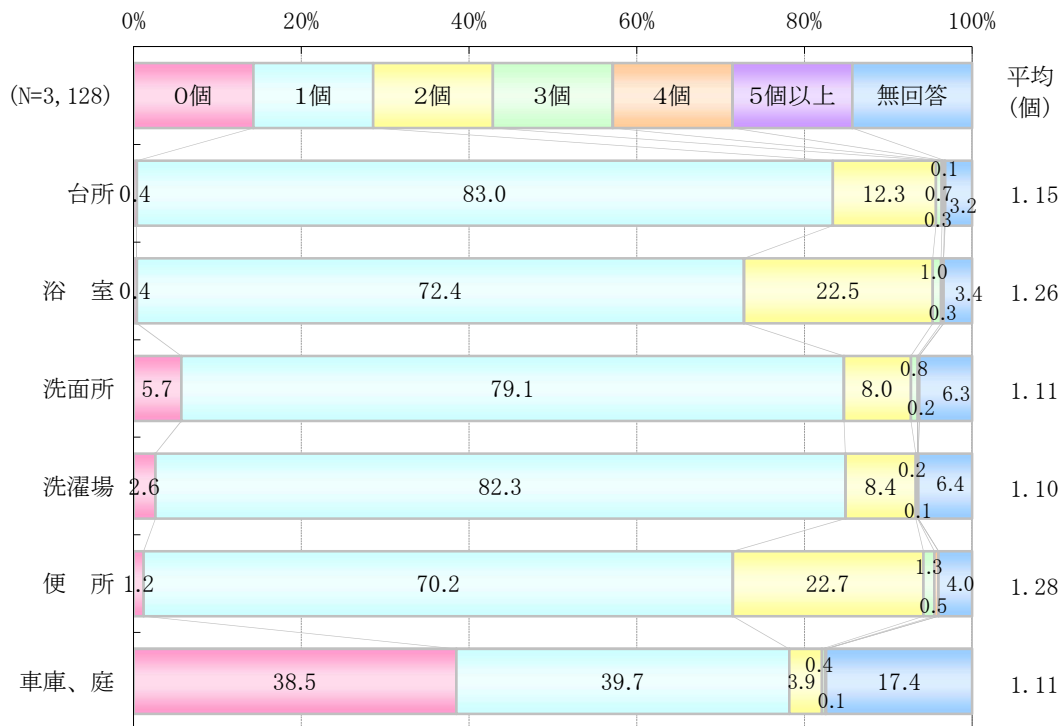
また、「車庫、庭」には蛇口がないという世帯が38.5%となっている。

世帯あたりの箇所数は平均6.2個となっている。

水を使用する機器の合計箇数

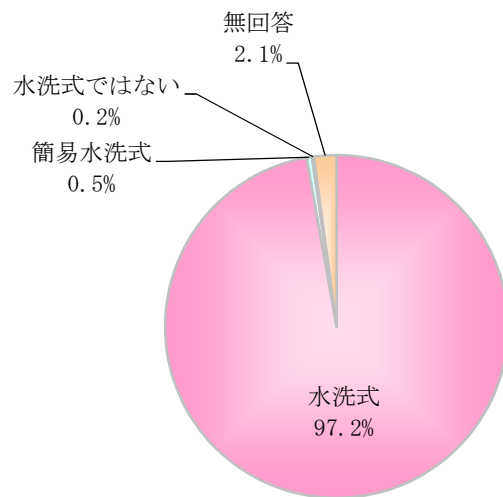


設置場所別



(2) トイレの種別

トイレ種別については、ほとんどの世帯が「水洗式」(97.2%)を使用している。



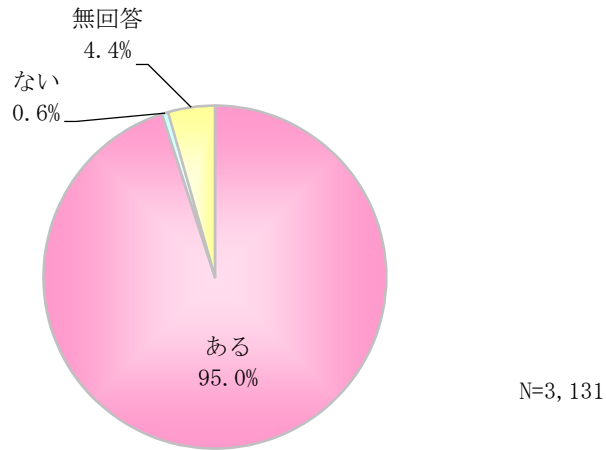
N=3, 131

4. 水使用状況

(1) 風呂の利用状況

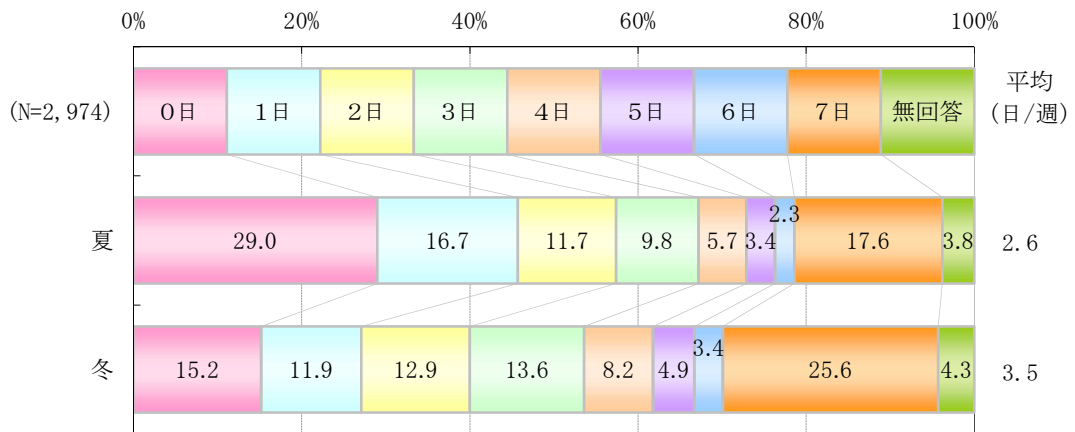
① 浴槽の有無

ほとんどの世帯で浴室に浴槽が「ある」(95.0%) となっている。



② 入浴日数 (夏・冬)

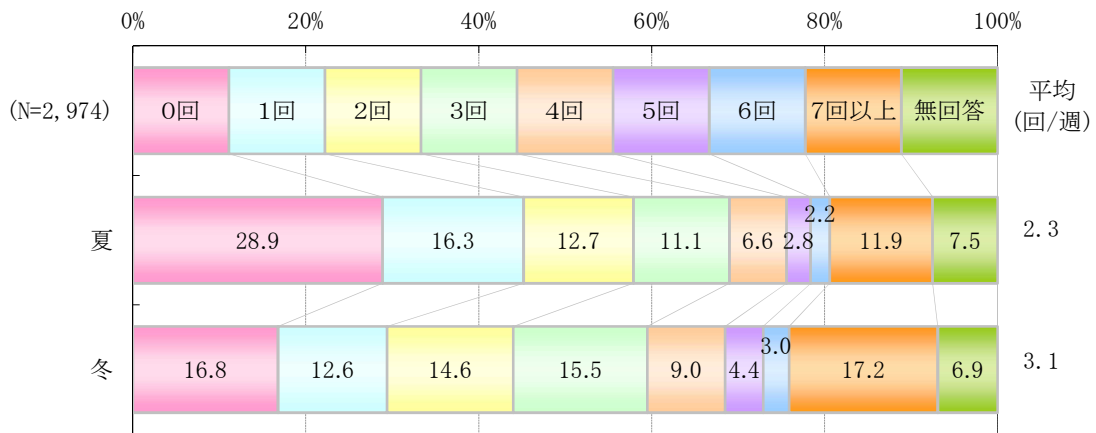
浴槽がある世帯の夏期(6~9月)、冬期(12~3月)別の1週間あたりの入浴日数については、夏は「0日」(29.0%)、冬は「7日以上」(25.6%)がそれぞれ最も高くなっている。平均は夏:2.6日/週、冬:3.5日/週で、夏より冬の方が入浴日数が多くなっている。



※平均は「無回答」は除外して算出

③ 風呂水入替回数（夏・冬）

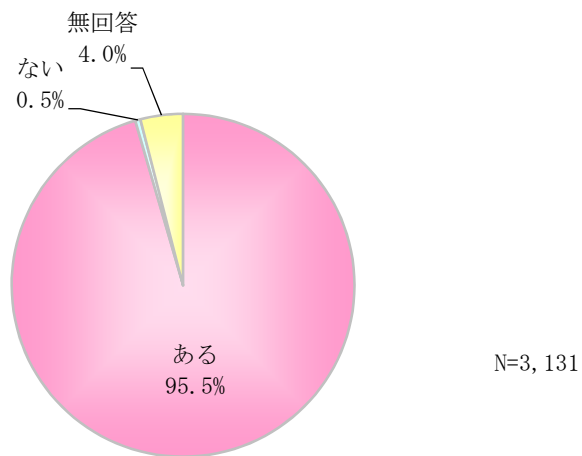
浴槽のお湯の入替回数については、夏は「0回」が最も高く、冬は「7回以上」が最も高い。
 1回以上では、夏は「1回」(16.3%)が最も高く、次いで「2回」(12.7%)、「7回」(11.9%)となっている。1~3回をあわせると40.1%と約4割を占める。
 冬については、1~3回をあわせると42.7%で夏と同様に約4割を占めている。「7回以上」(ほぼ毎日)入れ替える世帯は夏(11.9%)、冬(17.2%)と冬の方が高くなっている。平均は夏：2.3回、冬：3.1回となっており、夏より冬の方がやや入替回数が多くなっている。



※平均は「無回答」は除外し、「7回以上」は7回として算出

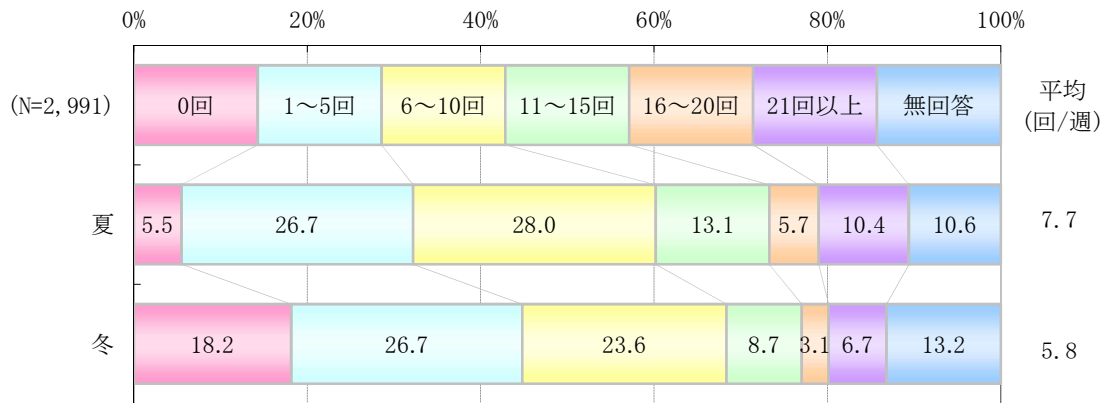
(2) シャワーの利用状況
① シャワーの有無

浴室にシャワーは、ほとんどの世帯で「ある」(95.5%) となっている。



② 利用回数（シャワーを単独で利用：夏・冬）

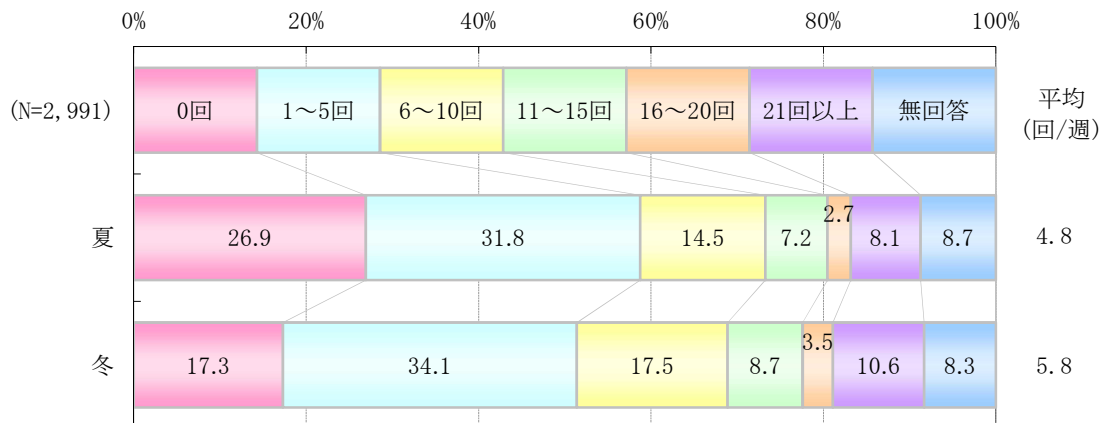
一週間でのシャワー利用回数について単独利用および風呂との併用別で見ると、単独利用する回数は、夏では「6～10回」（28.0%）が最も高く、次いで「1～5回」（26.7%）となっている。
 冬では、「1～5回」（26.7%）が最も高く、次いで「6～10回」（23.6%）となっている。
 平均は夏：7.7回/週、冬：5.8回/週となっている。



※平均は「無回答」は除外し、「21回以上」は21、その他は中間値により算出

③ 利用回数（浴槽にお湯を入れて利用：夏・冬）

一週間でシャワーと風呂を併用する回数は、夏では「1～5回」（31.8%）が最も高く、次いで「0回」（26.9%）となっている。
 冬では、「1～5回」（34.1%）が最も高く、次いで「6～10回」（17.5%）となっている。
 平均は夏：4.8回/週、冬：5.8回/週となっている。

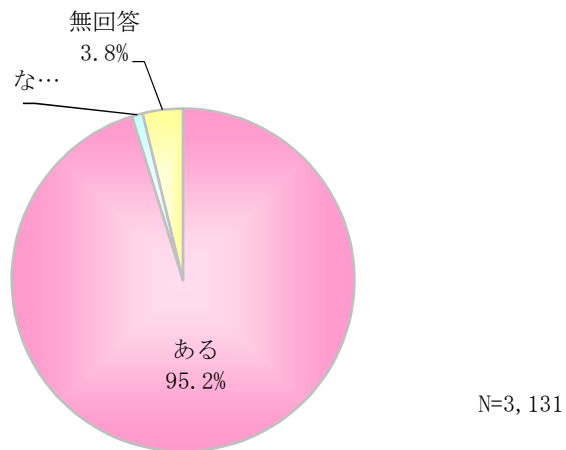


※平均は「無回答」は除外し、「21回以上」は21、その他は中間値により算出

(3) 洗濯機の利用状況

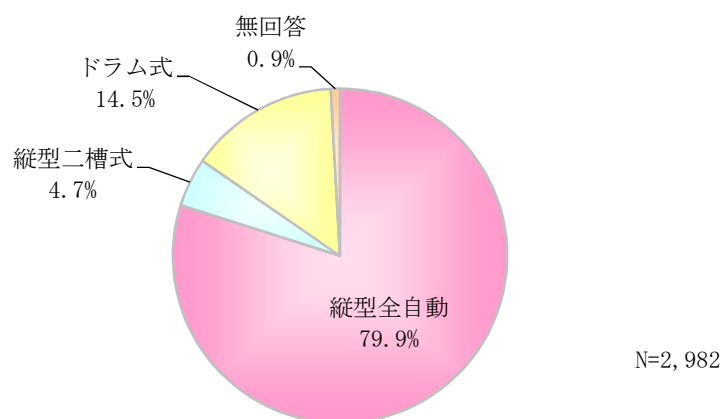
① 洗濯機の有無

洗濯機の有無については、ほとんどの世帯で「ある」(95.2%)となっている。



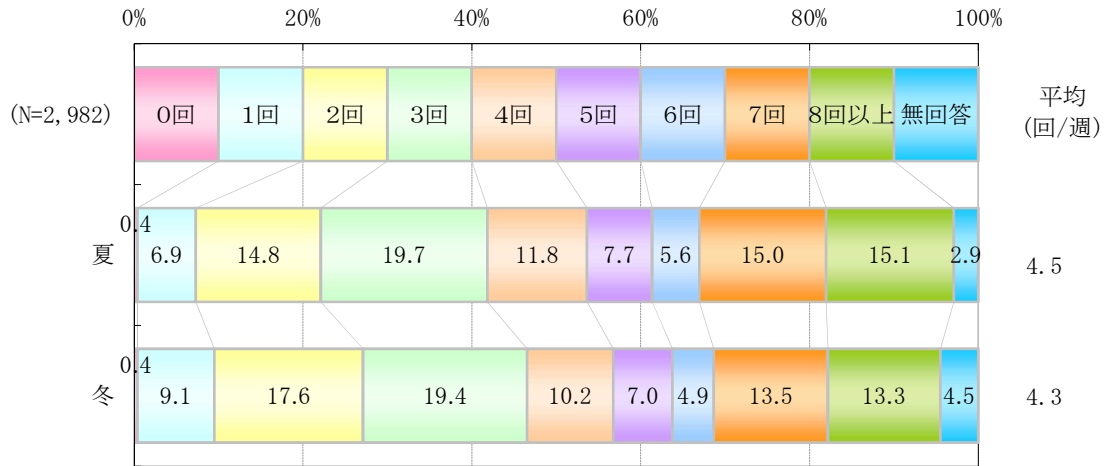
② 洗濯機の種類

洗濯機の種類については、「縦型全自動」(79.9%)を約8割の世帯で使用している。次いで「ドラム式」(14.5%)、「縦型二槽式」(4.7%)となっている。



④ 洗濯回数（夏・冬）

洗濯回数については、夏（6～9月）、冬（12～3月）別で見ると、夏では一週間に「3回」（19.7%）が最も高く、次いで「8回以上」（15.1%）となっている。
 冬では、「3回」（19.4%）が最も高く、次いで「2回」（17.6%）となっている。
 平均は夏：4.5回/週、冬：4.3回/週となっている。

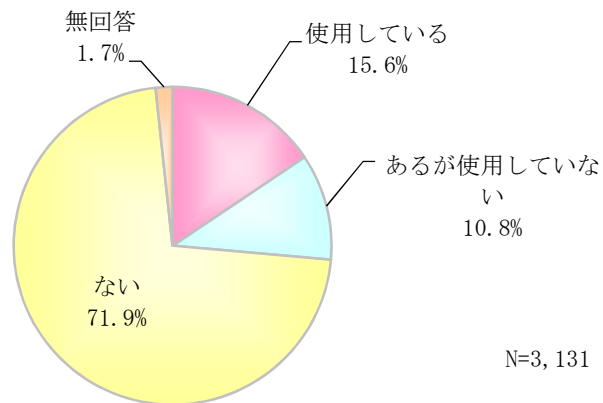


※平均は「無回答」を除外し、「8回以上」は8回として算出

(4) 食器洗い乾燥機の利用状況

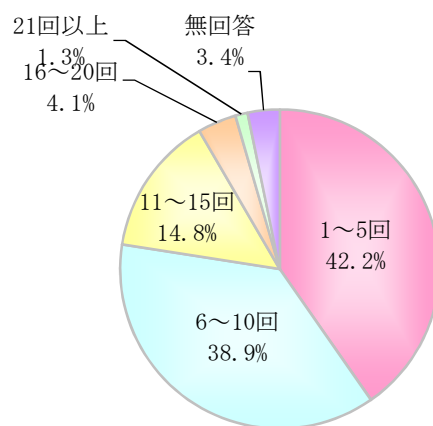
① 食器洗い乾燥機の有無・利用状況

食器洗い乾燥機は、「ない」(71.9%)と回答している世帯が最も高く約7割を占めている。



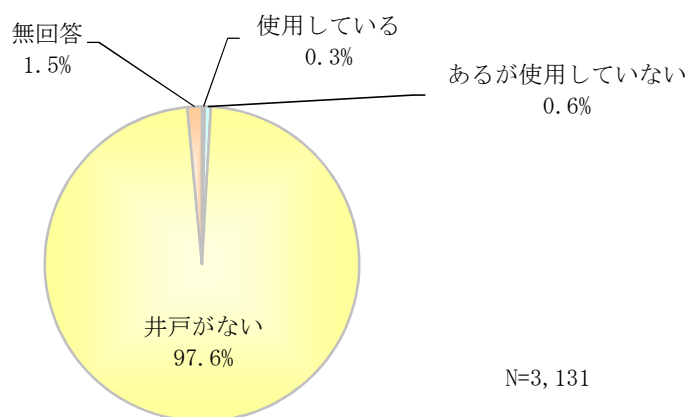
② 食器洗い乾燥機の使用回数

一週間での食器洗い乾燥機の使用回数は、「1～5回」(42.2%)が最も多く、次いで「6～10回」(38.9%)となっている。



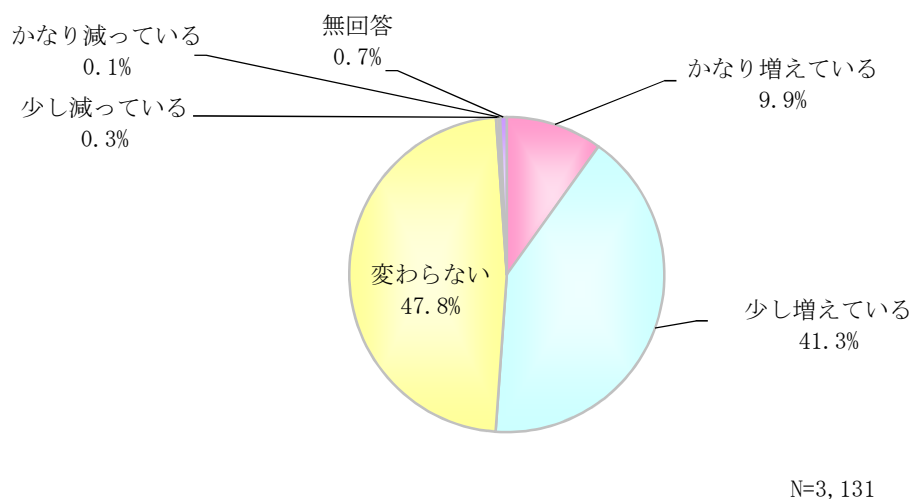
(5) 井戸の利用状況

井戸を所有している世帯は全体の0.9%と低く、「使用している」は0.3%となっている。「井戸がない」と「あるが使用していない」世帯を合わせると98.2%となっており、ほとんどの世帯が水道のみを使用している。



(6) 新型コロナウイルス感染症対策による水道使用量

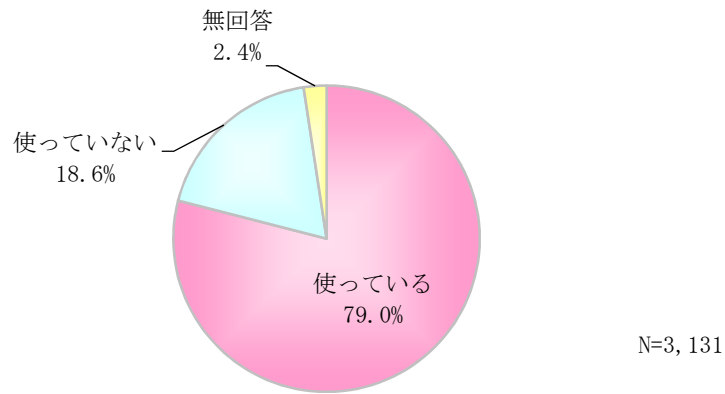
新型コロナウイルス感染症対策により、水道使用量が「かなり増えている」(9.9%)と「少し増えている」(41.3%)と回答した世帯が約5割を占めている。



5. 飲用水について

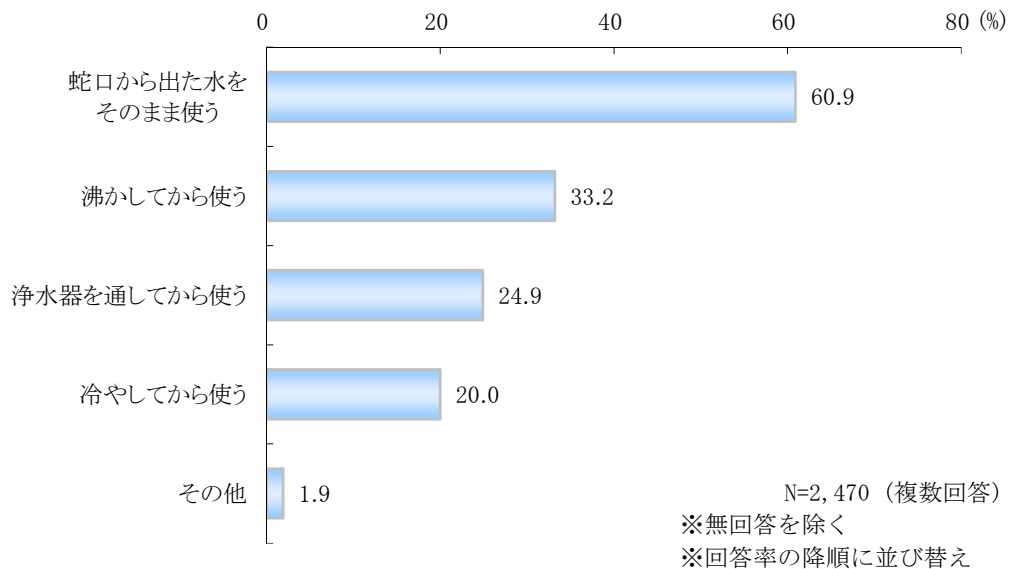
(1) 水道水を飲用水としての使用有無

水道水を飲用水として使用しているかは、「使っている」(79.0%)が約8割に達する。



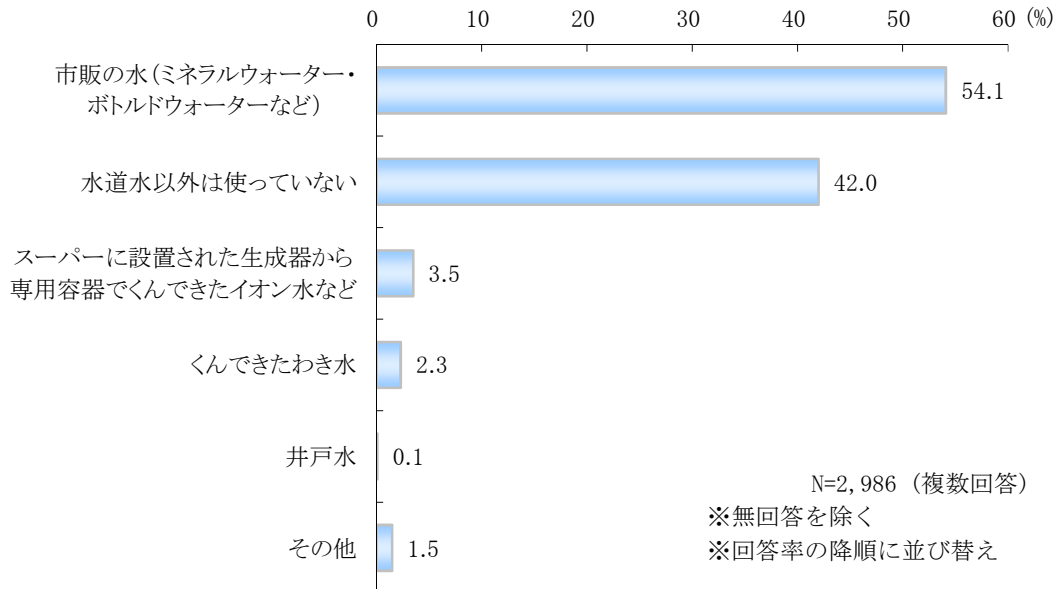
(2) 水道水の飲用方法

水道水を飲用に使う場合、「蛇口から出た水をそのまま使う」(60.9%)が最も高く、次いで「沸かしてから使う」(33.2%)、「浄水器を通してから使う」(24.9%)となっている。



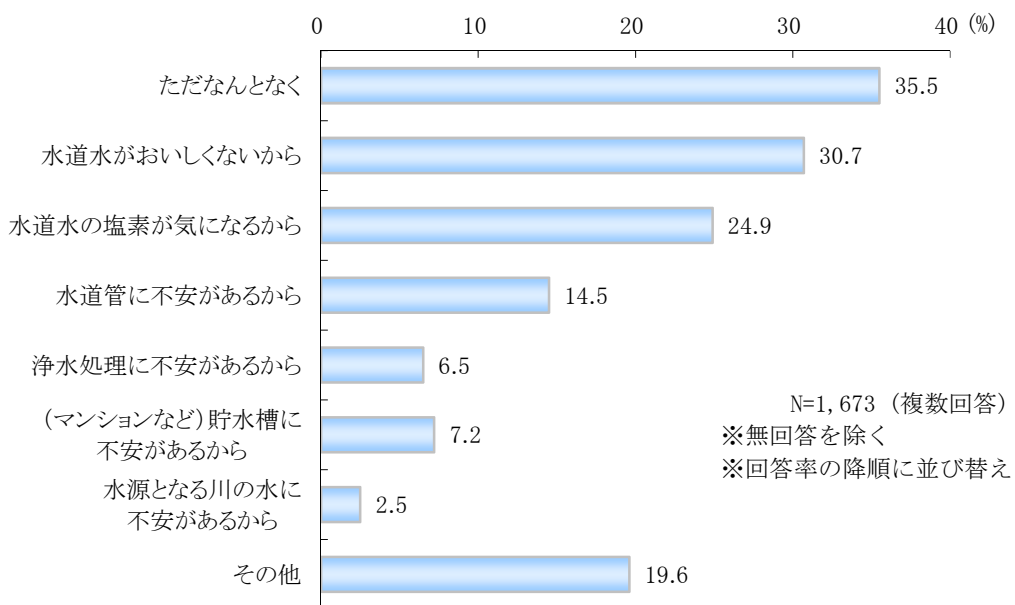
(3) 水道水以外で飲む水

水道水以外の「飲むの水」は、「市販の水」(54.1%)が最も高く、次いで「水道水以外は使っていない」(42.0%)となっている。



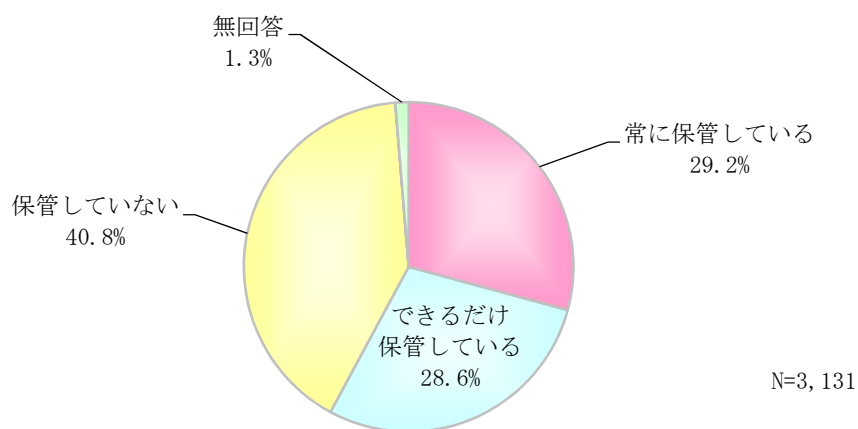
(4) 水道水以外を使う理由

水道水以外を使う理由については、「ただなんとなく」(35.5%)が最も高く、次いで「水道水がおいしくないから」(30.7%)、「水道水の塩素が気になるから」(24.9%)となっている。



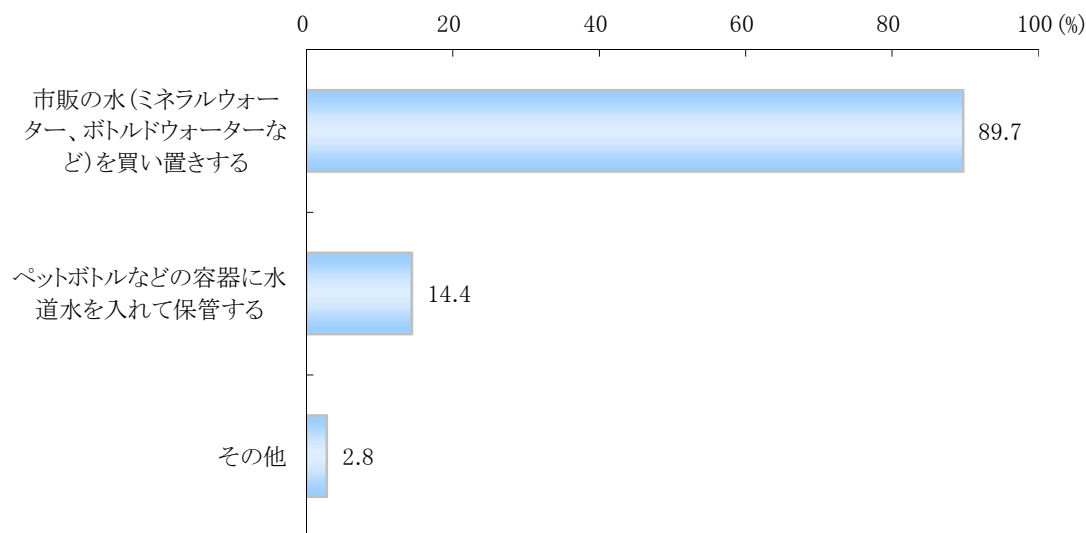
(5) 災害に備えた飲料水の備蓄状況

災害に備えた飲料水の備蓄状況については、「保管していない」(40.8%)が最も高く約4割を占めている。また、「常に保管している」(29.2%)と「できるだけ保管している」(28.6%)をあわせた『保管している』は57.8%となっている。



(6) 災害に備えた飲料水の備蓄方法

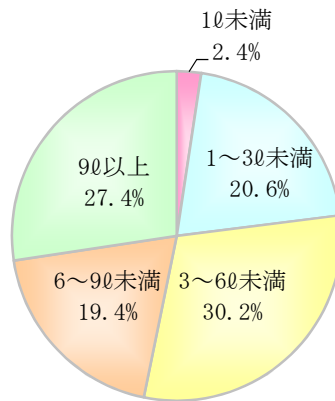
災害に備えた飲料水の備蓄方法については、「市販の水を買い置きする」(89.7%)が突出して高く、次いで「ペットボトルなどの容器に水道水を入れて保管する」(14.4%)となっている。



N=1,790 (複数回答)
※無回答を除く
※回答率の降順に並び替え

(7) 1人あたりの飲料水保管量

災害に備えた飲料水の備蓄量については、「3～60未満」(30.2%)が最も高く、次いで「90以上」(27.4%)となっている。



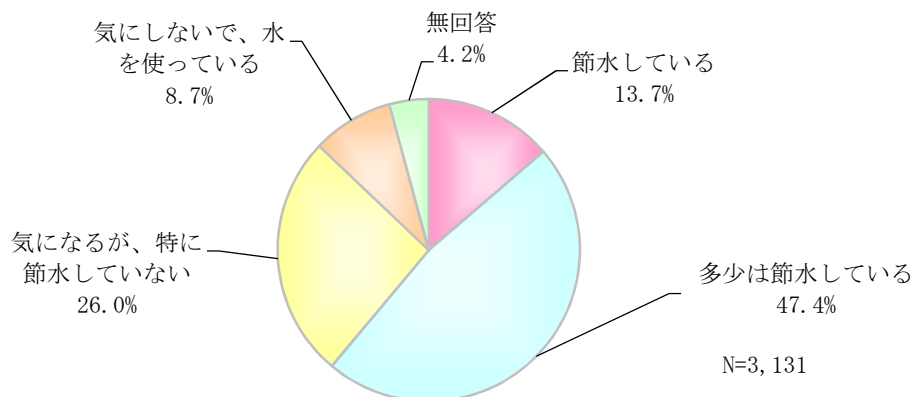
N=1,726

6. 節水意識と節水状況

(1) 節水の意識

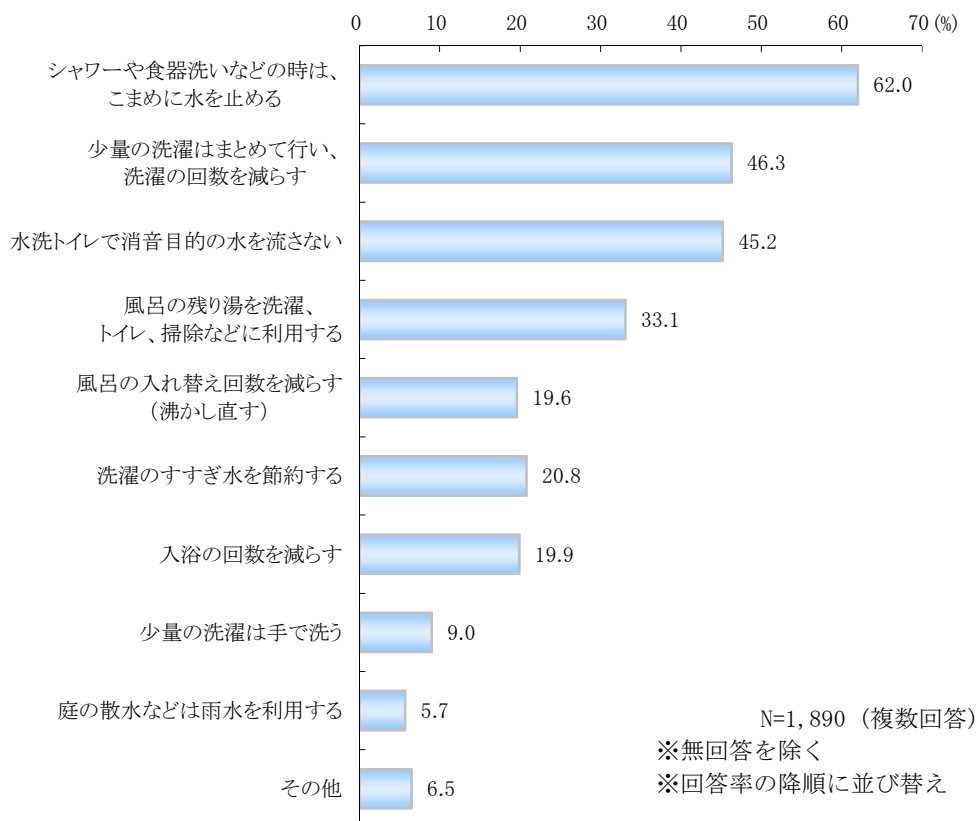
節水意識については、「節水している」(13.7%)と「多少は節水している」(47.4%)をあわせた『節水』(61.1%)は約6割を占めている。

一方、「気になるが、特に節水していない」(26.0%)と「気にしないで、水を使っている」(8.7%)をあわせた『非節水』は34.7%となっている。



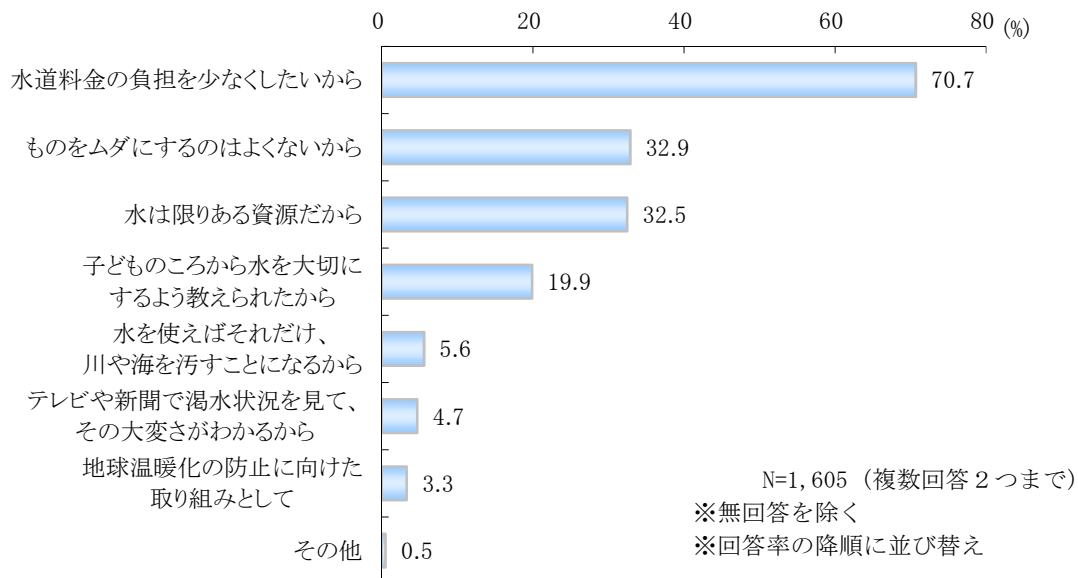
(2) 具体的な節水方法

「節水している」と「多少節水している」と回答した世帯の節水方法については、「シャワーや食器洗いなどの時は、こまめに水を止める」(62.0%)が最も高く、次いで「少量の洗濯はまとめて行い、洗濯の回数を減らす」(46.3%)、「水洗トイレで消音目的の水を流さない」(45.2%)となっている。



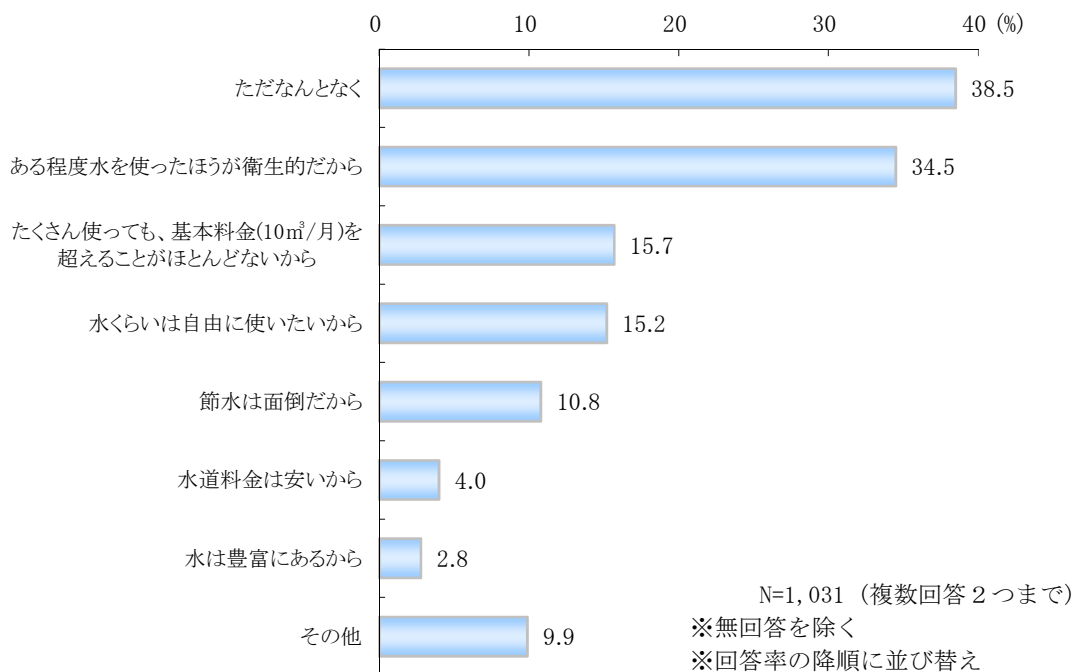
(3) 節水している理由

節水する理由については「水道料金の負担を少なくしたいから」(70.7%)が突出して高く、次いで「ものをムダにするのはよくないから」(32.9%)、「水は限りある資源だから」(32.5%)となっている。



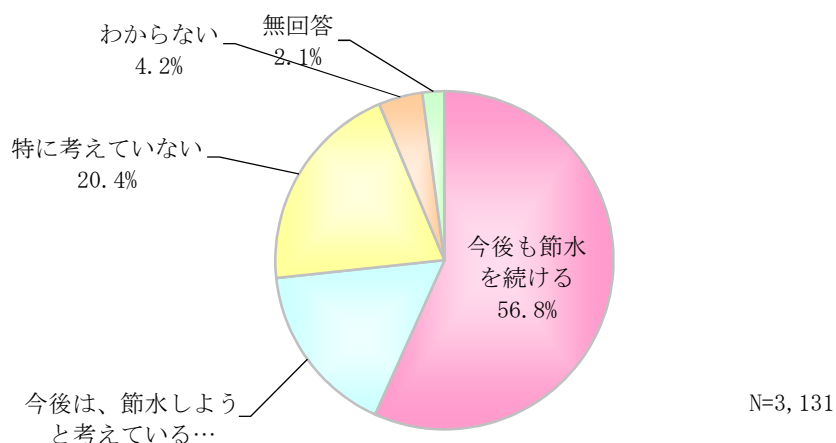
(4) 節水していない理由

節水しない人の理由については、「ただなんとなく」(38.5%)が最も高く、次いで「ある程度水を使ったほうが衛生的だから」(34.5%)となっている。



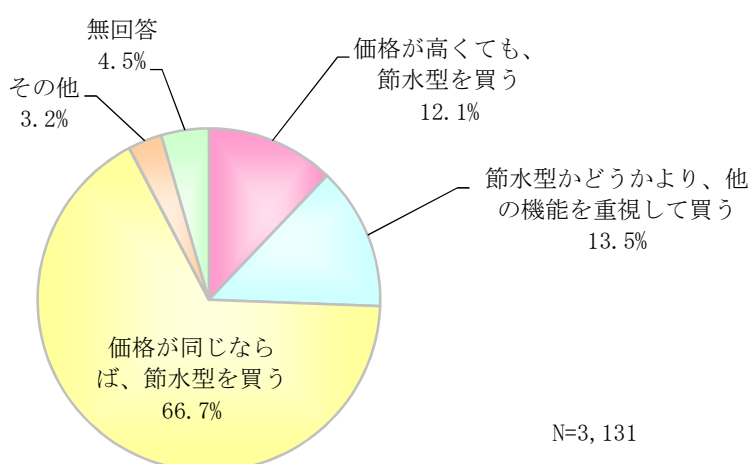
(5) 今後の節水の考え方

今後の節水意向については、「今後も節水が続ける」(56.8%)が最も高く、次いで「今後は、節水しようと考えている」(16.6%)となっており、節水意向者が7割以上となっている。



(6) 購入する機具の節水についての考え方

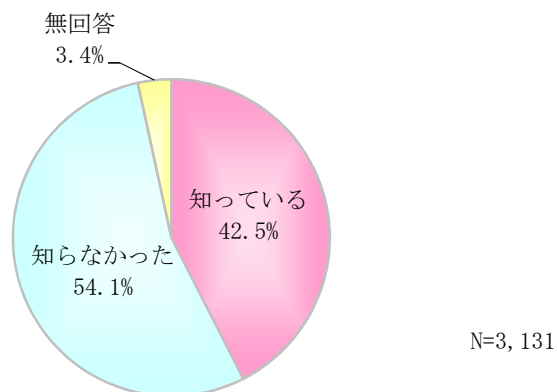
水を使用する設備や機器を購入する時の考え方については、「価格が同じならば、節水型を買う」(66.7%)が最も高く、次いで「節水型かどうかより、他の機能を重視して買う」(13.5%)となっている。



7. 使用水量について

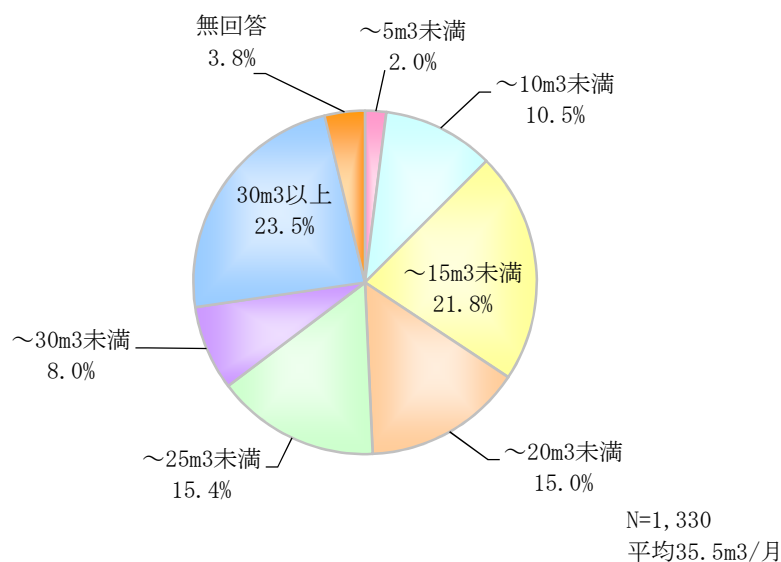
(1) 1カ月あたり使用水量の認知

自宅の使用水量の認知状況については、「知っている」が42.5%で、「知らなかった」が54.1%となっており、使用水量の認知については、「知らなかった」が上回っている。



(2) 認知している1カ月あたり使用水量

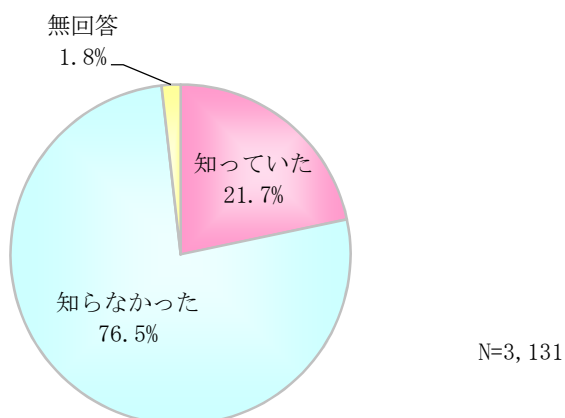
使用水量を「知っている」とした回答の使用水量は、「30m³以上」(23.5%)で最も高く、次いで「～15m³未満」(21.8%)、「～25m³未満」(15.4%)、「～20m³未満」(15.0%)となっている。
平均は35.5m³/月となっている。



※平均は「無回答」を除外

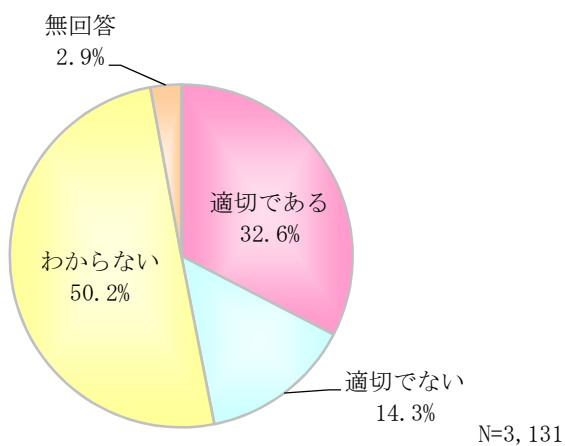
(3) 基本水量制の認知

基本水量制の認知状況については、「知らなかった」が76.5%と7割強を占めている。一方、「知っていた」は21.7%となっており、認知率は約2割にとどまっている。



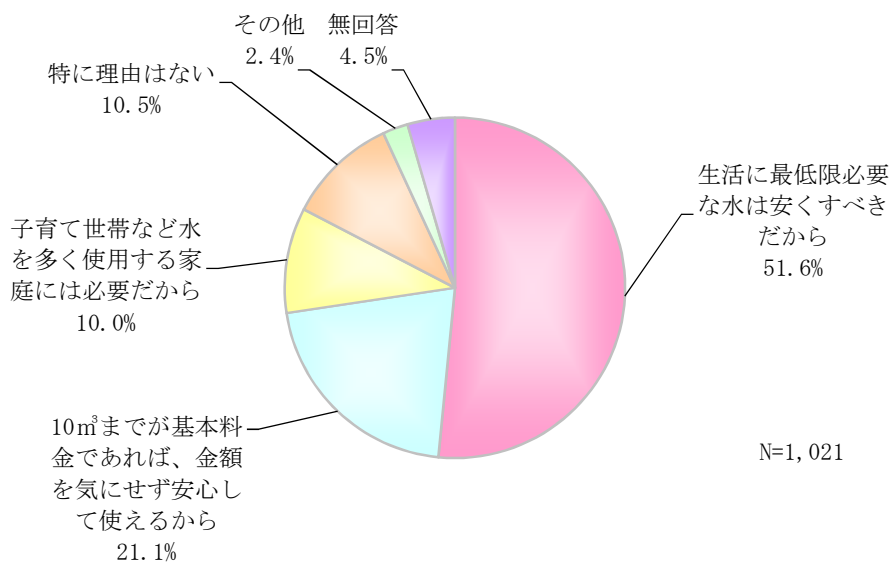
(4) 基本水量の基準評価（家事の用：10m3）

基本水量の基準評価については、「適切である」が32.6%と約3割を占めている。一方、「適切でない」は14.3%となっている。また、「わからない」は50.2%と半数を占めている。



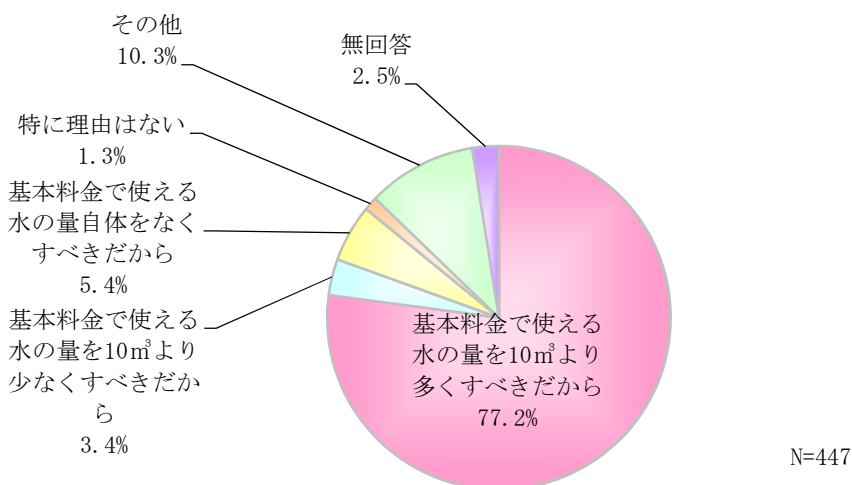
(5) 基本水量の基準が適切であると考える理由

基本水量の基準が「適切である」と回答した理由については、「生活に最低限必要な水は安くすべきだから」(51.6%)が最も高く、次いで「10^m³までが基本料金であれば、金額を気にせず安心して使えるから」(21.1%)、「子育て世帯など水を多く使用する家庭には必要だから」(10.0%)となっている。



(6) 基本水量の基準が適切でないと考える理由

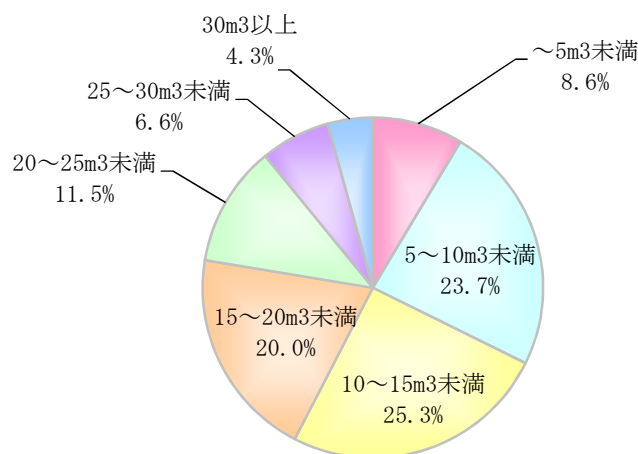
基本水量の基準が「適切でない」と回答した理由については、「基本料金で使える水の量を10^m³より多くすべきだから」(77.2%)が最も高く約8割を占めており、次いで「基本料金で使える水の量自体をなくすべきだから」(5.4%)、「基本料金で使える水の量を10^m³より少なくすべきだから」(3.4%)となっている。



8. 使用水量

(1) 世帯月当り使用水量 (m³)

本アンケート対象世帯の世帯月当りの使用水量については、「10～15m³未満」(25.3%)が最も高く、次いで「5～10m³未満」(23.7%)、「15～20m³未満」(20.0%)となっている。

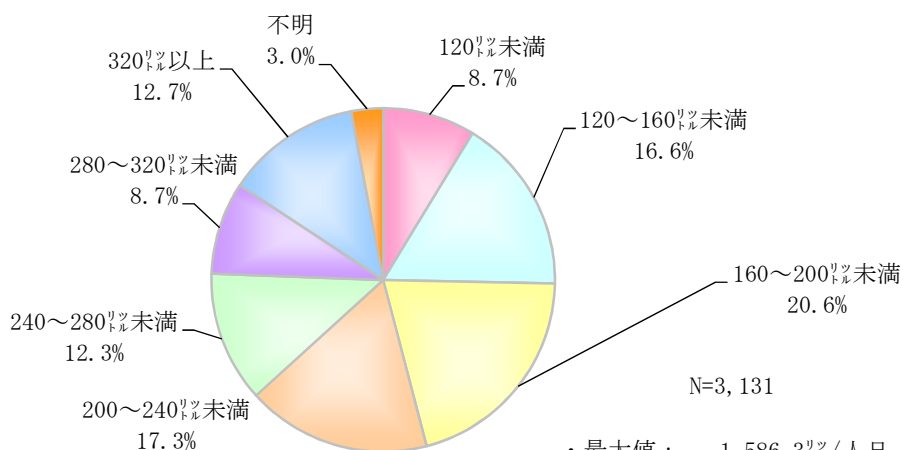


N=3, 124

- ・最大値 : 53.0 m³/月
- ・最小値 : 0.1 m³/月
- ・平均値 : 14.50 m³/月

(2) 一人一日当り使用水量 (ℓ)

一人一日当たりの使用水量については、「160～200ℓ未満」(20.6%)が最も高く、次いで「200～240ℓ未満」(17.3%)、「120～160ℓ未満」(16.6%)となっている。



N=3, 131

- ・最大値 : 1,586.3ℓ/人日
- ・最小値 : 1.4ℓ/人日
- ・平均値 : 223.1ℓ/人日

※不明は、世帯人員の無回答などにより算出不可能な世帯